



2023年2月10日

各 位

会 社 名 芦森工業株式会社  
代表者名 取締役社長 鷺根 成行  
(コード：3526, 東証プライム)  
問合せ先 財務部長 嘉根 裕樹  
(TEL 06 - 6105 - 1863)

## 特別損失（減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩し ならびに連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年3月期第3四半期連結累計期間において、特別損失（減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩しを行いましたので、お知らせいたします。

また、当社は、本日開催の取締役会において、2022年5月13日に公表しました2023年3月期通期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想の修正について、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩しについて

##### (1) 特別損失（減損損失）および繰延税金資産の取り崩しの内容

当社の連結子会社である ASHIMORI INDUSTRIA de MEXICO, S.A. de C.V. において、受注減ならびに新型コロナウイルス感染症の影響等により営業赤字が継続しており、短期的な業績の回復が見込まれないことから、当社は、2023年3月期第3四半期連結累計期間において、同社が保有する固定資産について減損損失を計上しました。具体的には、帳簿価額を回収可能額まで減額し、662百万円の減損損失を特別損失に計上、その内訳は、機械装置及び運搬具 558百万円、工具器具及び備品他 103百万円であります。併せて、同社の繰延税金資産 408百万円を取り崩し、法人税等調整額に計上しております。

また、当社は、同社の財務基盤の強化を目的に、同第3四半期連結累計期間において、同社に対する貸付金 2,250百万円をもって現物出資による株式の取得（デット・エクイティ・スワップ）を実施しております。

##### (2) 業績に与える影響

上記の特別損失（減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩しによる業績への影響等につきましては、本日公表の「2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」および下記「2. 連結業績予想の修正」における「(1) 修正の内容」に記載しております。

## 2. 連結業績予想の修正

### (1) 修正の内容

2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	57,000	1,300	1,250	1,000	166.52
今回発表予想(B)	64,000	1,800	2,400	1,000	166.52
増減額(B-A)	7,000	500	1,150	0	
増減率(%)	12.3	38.5	92.0	0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	53,514	536	671	510	84.97

### (2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響ならびにサプライチェーンの混乱等が徐々に改善され、自動車安全部品事業の生産が回復基調にあり、円安効果に加え原材料費の上昇の一部を売価に転嫁できたことから、売上高、営業利益ならびに経常利益は、前回発表予想を大きく上回る見通しです。一方、上記「1. 特別損失（減損損失）の計上および繰延税金資産の取り崩しについて」のとおり、特別損失および法人税等調整額を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想どおりとなる見通しです。

なお、上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報や予測等に基づくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上